

各地の自然災害で被災された方々、戦禍の中にある方々に、心からお見舞い申し上げます。  
神様の慰めと助けがありますように、お祈りしております。

## 宝塚栄光教会のクリスマス

12/23(土)

チェロコンサート 3:00~4:30pm



美しいチェロの調べと温かいメッセージが、あなたの心にしみわたります。神様の深い愛が届いて、やさしい心になることでしょう。

キャロリング 6:45~7:15pm



逆瀬川駅前クリスマスキャロルを歌います。どなたでも加わって歌ってください。大歓迎です。6:30に教会を出発します。

教会にお越しになれない方も、同時公開ライブ配信を教会のホームページからご覧いただけます。

クリスマスの心を知って、あなたも神様の愛にふれてください。

12/24(日)

クリスマス礼拝 10:30~11:45am



世界中のキリスト教会で礼拝がささげられます。イエス・キリストがこの地上にお生まれになったことを喜び、清らかな朝の礼拝です。(聖歌隊の賛美があります。)

燭火礼拝 1:30~2:30pm



(キャンドルライトサービス)  
キャンドルの光の中でささげる礼拝です。暗く悲しみの多いこの世界を、イエス・キリストの光で照らしていただきましょう。

## 賛美歌誕生秘話「羊は眠れり」

数あるクリスマスの賛美歌には、それを歌うと、心が静かになり、情景が心にしみこむ歌が多くあります。「羊は眠れり」もその一つです。作曲は、鳥居中五郎という音楽家です。

彼は、北海道の貧しい牧師の家庭に生まれました。彼は小学六年生のときから、東京の身内の夫婦と同居していました。その夫婦は彼に冷たく接し、厳しくこきつかいました。それでも彼は一言も不平をもらさず、北海道の家族にも一切知らせ

ませんでした。実家にいる難病の妹のことで心を痛めていた父母に、心配をかけたくなかったのです。彼の唯一の慰めは、教会で聖書の話を読み、賛美歌を歌うことでした。その賛美歌の言葉の一つ一つが、彼の心に刻み込まれました。こうして彼の感受性が育てられ、すばらしい賛美歌が生まれ出される素地となったのです。

静かなクリスマスの賛美歌の裏には、厳しさに耐える愛の心があったことを思います。

1. 羊は眠れり 草の<sup>とこ</sup>床に  
冴え行く冬の夜 霜も見えつ  
はるかに響くは 風か水か  
いなとよ御使い 歌う<sup>みうた</sup>御歌
2. 真昼に劣らぬ 奇しき光  
み空の<sup>かなた</sup>彼方に 照り輝く  
救いをもたらす 神の御子の  
生まれし喜び 告ぐる星か
3. 「天には御<sup>あめ</sup>栄え 神に<sup>みさか</sup>あれや  
地には<sup>ち</sup>穏やか 人に<sup>ひと</sup>あれ」と  
昔の調べを 今にかえし  
歌えや友らよ 声も高く  
いなとよ=いいえ

## 元旦礼拝

2024年1月1日(月) 11:00~12:00

新年を神様の前から始めることは、大きな祝福になります。ご家族おそろいで、ぜひご出席ください。



教会HP



礼拝動画

# 宝塚栄光教会

牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com https://www.takara-eikou.com

礼拝 毎週日曜日  
10:30~11:40

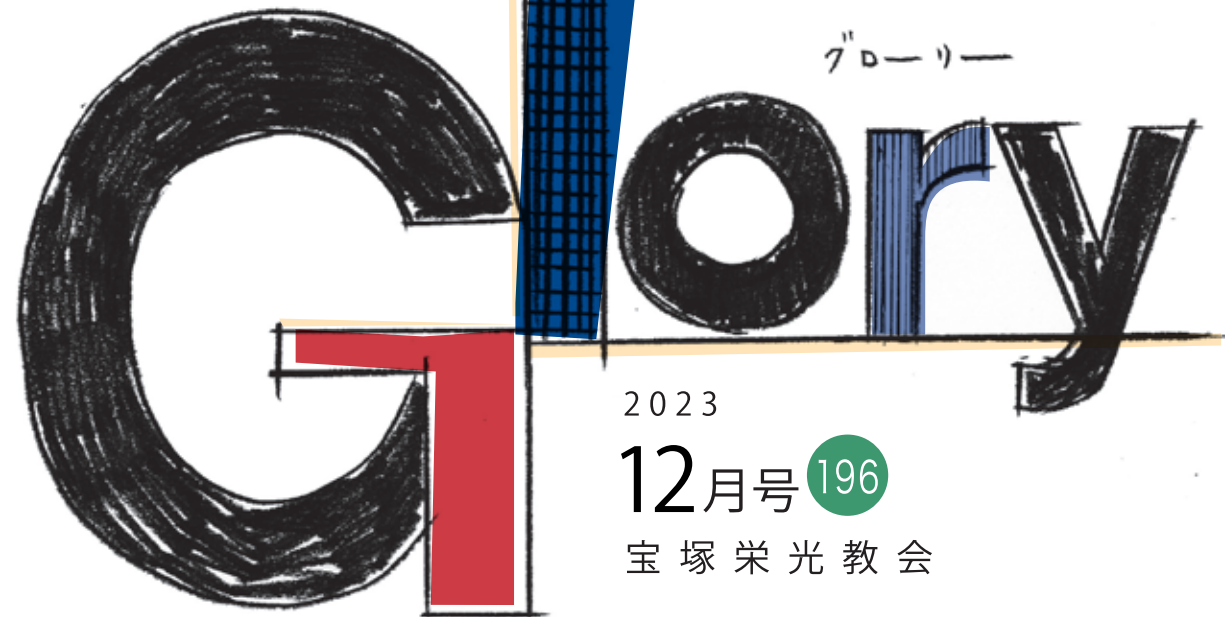
希望のダイヤル(聖書のお話)

0797-77-3746

毎週更新。24時間つながります。  
ホームページからも利用できます。

わたしたちは旧・統一協会、ものみの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。

風呂吹大根は米のとぎ汁で茹でて煉味噌をとろりとかけて食べる冬の楽しみです



2023

12月号 196

宝塚栄光教会

## 神はともにおられる

クリスマスのシーズンです。クリスマスは、神の子キリストが人としてこの世にお生まれになったことを喜ぶ時です。

キリストの母となったのは、マリアという一人の女性であったことは知られています。キリストがお生まれになる前、マリアの婚約者ヨセフは、マリアとの婚約を解消しようとして、自分のあずかり知らぬところで、彼女が身重になったことがわかったからです。しかし、婚約を解消したところで、彼女のおなかは大きくなっていき、やがて人々に知れるでしょう。そして彼女は、罪を犯したということで、石打ちの刑に処せられるのです。

ヨセフは悩みました。そんな時、天使が現れ、恐れずに彼女を妻に迎えなさいと告げました。そして、次に天使が言った言葉がこれです。

『見よ、処女が身ごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。』それは、訳すと『神が私たちとともにおられる』という意味である。(マタイの福音書1章23節)

キリストは、神が私たちとともにおられる

という恵みを、具体的に現すお方として来られました。私たちは、きよい神によって裁かれなければならない罪びとです。しかし神は、私たちが滅びるのを見るに忍びないと思われ、ひとり子キリストをこの世にお送りくださいました。

キリストは、罪のない神の子であられたにもかかわらず、むごい十字架につけられて死なれました。それは私たちの身代わりでした。本当は、私たちが罪の罰を受けなければならないのに、そうならなくてもよいように、罰など受けるはずのないキリストが、私たちの代わりに、神から罰を受けてくださったのです。

このことを信じるなら、私たちのすべての罪は赦され、私たちは救われます。この救いをいただくのが、神が私たちとともにおられるという祝福の始まりなのです。

クリスマスとは、神が私たちにこの祝福を与えようとして、キリストをお遣わしくださったことを喜ぶ時です。本当のクリスマスの意味を知った者となり、ともに心からキリストのご降誕をお祝いしようではありませんか。



「ヒメヒイラギ」－姫ヒイラギ－

冬が来た  
肩をすぼめて 庭に出ると  
冷たい風が 通り抜けていった

この時 懸命に体を延ばしている  
ヒメヒイラギが 迫ってくるように目に入った  
今年もヒメヒイラギは わずかばかりの  
白い花を咲かせていた  
ヒメヒイラギの 花の香りは甘く  
どのヒイラギよりも いいにおいがする  
このヒメヒイラギが 鮮やかな赤い実をつけて  
12月に備えているように見えた

トゲのある葉を 忘れたかのように  
近年は トゲが全くなくなってしまった  
年取ったヒメヒイラギは このように葉が  
丸くなるのだそうだ  
それでも切り戻しをすると 新芽は  
トゲのある姿になるらしい

ここまで育ってくれた枝を切るのも  
かわいそうと このままにしている  
冬の寒さの中で リっぱに赤い実をつけてくれた  
ヒメヒイラギを 喜んで眺めている

高い山に登れ 良い知らせをシオンに伝える者よ  
力を振るって 声をあげよ  
良い知らせをエルサレムに伝える者よ  
声をあげよ 恐れるな ユダの町々に告げよ。

イザヤ40章(聖書)